### ■ 会社概要

弊社は、放射性医薬品に関する遮蔽容器・周辺機器の製造販売、設計施工、RI遮蔽部品の製造メーカーとして1988年に設立されました。

1999年よりPET検査用の各種被曝防止機器の製作を開始し、2006年に国際標準化機構のISO13485認証を取得いたしました。

これまで培ってきた放射線取扱い技術をベースにお客様のニーズに応える装置を提供しております。

### ■ 主要品目

放射性薬剤自動投与装置(UG-01)

自動分注投与装置(UG-05)

放射性薬剤手動投与装置(UG-150)

(ユニバーサルプロテクター・多用途薬剤注入補助器・三活シールド)

自動分注・品質検定システム(AT511)

有機化合物合成装置(UG-M1)

クリーンホットセル(GMPエリア用ホットセル)

フィルター完全性試験装置(UG-FT02)

シリンジ分注装置(UG-06RT,UG-06ST)

標準化合物分注装置(UG-04)

高感度放射能検出器(UG-SCA30)

PET検査用放射性廃棄物保管箱(PETRash)

PET関連製品(シリンジ搬送ボックス・ラムダプロテクターなど)

ボトルシールド

その他、PET検査用自動機器・被曝防止機器の開発設計製造

販売名: 抗がん剤自動調製装置(AccuDisp)

型 式:UG-AD01

### 特許出願済

※記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。

### 【製造販売元】



本 社 〒250-0002 神奈川県小田原市寿町3丁目1番7号 TEL:0465(32)5005(代) FAX:0465(32)5885 E-mail:univer@maple.ocn.ne.jp http://www.universalgiken.jp/

【代理店】

### 抗がん剤自動調製装置 (UG-ADO1)



# AccuDisp





## UG-AD01





### UG-AD01とは

近年、抗がん剤の化学曝露の低減対策の一つとして、自動化装置を導入する調製操作が期待されています。

本装置(UG-ADO1)は東北大学薬剤部スタッフに蓄えられた豊富な知識と経験を活用して自動化を実現した注射用抗がん剤調製装置です。

注射用抗がん剤の調製操作は、調製者の化学曝露の防止と、極めて高い精度が求められる一方、

無菌性を担保しつつ高度な手技が必要になることから、調製者の大きな負担と

なっています。がんの化学療法レジ

メンは年々増加し、調製法も多様化する中で、限られた医療スタッフでこれらの要求に応えるには限界があります。

本装置は、抗がん剤の「化学曝露の低減」「調製作業の効率化」「無菌

性の担保」「安全性の確保」「正確な調製とトレーサビ リティーの向上」「省力化」に貢献し、問題解決をサポートするお客

### ■ UG-AD01の特長

- ■ロボットアームを持たない国産初の抗がん剤自動調製装置です。
- ■小型化された本体は専用の安全キャビネットを必要とせず、既存の安全キャビネット内に格納可能です。

様の戦略的パートナーです。

- ■取扱が簡単で、設置したその日からご使用可能です。装置特有の消耗品もなく、運転経費が安価です。
- ■調製は薬品毎に定められた調製プロトコルを使用し、調製結果は自動的にプリントアウトされます。
- ■新規採用医薬品や容器の形状変更については、類似のプロトコルを持つ薬品のソフトを一部変更することで任意に追加・修正することができます。
- ■粉末剤の性状によって最適な撹拌条件を設定でき、調製時間は熟練者の手技と同等あるいは短縮されます。

### ■ 調整手順

準備作業として前もって、使用する抗がん剤は、処方箋情報をPCの支援ソフトに取り込むことで最も安価な容量の組合せが自動 選択されます。調製は安全キャビネットと装置の電源を入れ、登録されたレジメンまたは薬品マスター(薬品毎の設定値一覧)を選択することで下記に示す調製過程に従って調製されます。



### ■主仕様

型 式: UG-AD01

外形寸法: W556×D475×H637 (mm) (突起部含まず)

重量:65(Kg)

対応バイアル: 同径 15~50 (mm) 全長 80 (mm) ※形状により対応できないものがあります。

対応シリンジ: テルモ 50 (mL)

ルアーロックタイプ(標準使用シリンジ)

テルモ 10 (mL)

ルアーロックタイプ(専用アダプタ使用)

※他社シリンジにつては別途対応いたします。

輸液ボトル: 50~500ml

オプション: 専用キャビネット

レジメン管理ソフトウエア

各種アダプタ

